

このページでは「いっしょに！ OSAKINI プロジェクト」と題して2021年4月に設立された大崎町SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 28

中垣るる（なかがきるる）
事務局 広報/PR担当
所属：合作株式会社

みなさん、こんにちは！ 気づけば今年もあと2か月、あっという間ですね！ 秋といえば、さんま、さつまいも、まつたけ。私の場合、一年中食べ物のことを考えているのですが。秋もたくさん美味しいものを食べてたくさん楽しみましょう！！
さて、今回はこのような内容でお伝えします！



OSAKINICafe（オサキニカフェ）第5回を開催しました！

第5回「OSAKINI Cafe」は、初めてオンラインで開催。町内外の方々に広くご参加いただける形式を取りました。ゲストは、三ッ輪ホールディングス株式会社で脱炭素の取り組みを自治体や企業の方々と協働している中島雄平さん（写真上）と、岡山県西粟倉村で、西粟倉百年の森林でんき株式会社という会社を営んでいる代表取締役の寺尾武蔵さん（写真下）。地域の資源や産業を余す事なく活用して電気や熱を自給する仕組みを、どのように作るのか、今まさに取り組んでいらっしゃることを伺いました。参加者の方々からは「大崎町だからこそその再生可能エネルギーを考えていければ」「リサイクルシステムの延長線上に電力供給があるといいのに」といった感想をいただきました。ご参加・ご協力くださった皆さま、ありがとうございました！



メグルカグプロジェクトへのご協力ありがとうございました！

「メグルカグプロジェクト」は、廃棄される予定だった小学校の椅子・机を集め、大崎町を中心とした100km圏内の個人・事業者の方々に対して再利用や活用していただき、誰がどのように再利用したか事例を集めるプロジェクトです。2023年4月末ごろ呼びかけを開始したところ、すぐにKTSの番組「大隅フラッシュ」に取りあげていただけたこともあり、114脚の椅子と117台の机は約1か月で次の使い手の方々にわたっていきました。現在は引き取ってくださった方々に、活用法や制作物の写真を送っていただいて情報収集中です。捨てるより再利用することでどんな効果があったのか、またお知らせさせていただきます！



川森鉄工所さま（假宿）による家具引き取りの様子



回収した机を再利用して制作されたハイチェア。N.garageさま（野方）作



公式LINEアカウント「OSAKINI 回覧板」スタート

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ | 一般社団法人 大崎町SDGs推進協議会 | 099-478-1487